

学 長 定 例 記 者 会 見 要 項

日 時：平成21年8月4日(火) 11:00～11:30

場 所：事務局第二会議室(小白川キャンパス、事務局4階)

学 長 挨 拶

発 表 事 項

1. 山形花笠まつりパレードへの参加について
2. 山形交響楽団との相互協力協定について
3. 山形国際ドキュメンタリー映画祭との相互協力協定について
4. 工学部「地域魅力発見バスツアー」の開催について

お 知 ら せ

1. 藤沢周平の山形「第2回高校生朗読コンクール」の開催について
2. 人文学部公開講座(野村證券連携講座)
「分かりやすい お金と経済の話」の開催について
3. 医学部講座型学習活動
「先端バイオにふれる実験講座－GFP で細胞の中身を見る」の開催について
4. 工学部公開講座「暮らしの中の身近な化学」の開催について
5. 地域活性化リレーシンポジウム in 米沢
「工学部100周年記念フォーラム」の開催について
6. 荒川サテライト開所記念シンポジウム「いまこそ変化のとき」の開催について
7. 農学部と山形県庄内総合支庁との連携協定調印式の開催について

(参 考)

○ 次回の学長定例記者会見(予定)

日 時：9月1日(火) 11:00～11:30

場 所：事務局第二会議室(小白川キャンパス、事務局4階)

平成21年8月4日
山形大学

山形花笠まつりパレードに参加します

「地域に根ざし、世界を目指す大学」として、地域社会との交流の一層の促進を図るために、「山形花笠まつりパレード」に参加します。

今年も、教職員による山形大学、山形大学医学部・附属病院、学生による花笠サークル「四面楚歌」の3団体が「山形花笠まつりパレード」に参加します。

山形大学 : 平成21年8月6日(木) 160人

医学部・附属病院 : 平成21年8月7日(金) 190人

出発前に附属病院中庭で、入院患者の皆様にお披露目を行います。

花笠サークル「四面楚歌」 : 平成21年8月5日(水)、6日(木)、7日(金) 毎日75人



(お問い合わせ)

総務部総務ユニット

(TEL) 023-628-4004

平成 21 年 8 月 4 日
山 形 大 学

山形交響楽団と相互協力協定を締結

山形大学は地域の教育や文化活動を支援するため、山形交響楽団と相互協力協定を締結します。

1. 相互協力協定締結の目的

様々な芸術活動上の協力をとおして、魅力ある地域づくりや文化振興に貢献します。

2. 相互協力事項

- ①山形交響楽団の演奏会を中心とする文化事業に協力します。
- ②山形大学の教育・研究環境の充実に協力します。
- ③その他、協力協定の目的を達成するため相互に協力します。

3. 協定期間

3年間とし、以後自動更新。

4. 具体的な協力活動

- 山形大学から
 - ①学生が、山形交響楽団の演奏会及びオペラ等の合唱団メンバーとして出演。
 - ②隔年で開催される国際的なプロの音楽祭「アフィニス夏の音楽祭」にスタッフを派遣。（第1回は、2010年に文翔館エリアで開催）
- 山形交響楽団から
 - ①非常勤講師招派遣
 - ②地域教育文化研究科「文化コーディネート実習」の実習機関

☆社団法人山形交響楽協会について

- 1972年山形交響楽団設立(社団法人は、1974年設立)、政令指定都市以外では数少ないプロオーケストラ
- 山形県芸術文化会議賞、齋藤茂吉文化賞、第28回昭和53年度河北文化賞、サントリー地域文化賞、平成19年度地域文化功労者文部科学大臣表彰受賞
- これまで計15回の東京公演、1回の海外公演を成功
- 音楽監督に飯森範親氏、創立名誉指揮者に村川千秋氏ほか指揮者も多数在籍

(お問い合わせ)

小白川事務部地域連携室

(TEL) 023-628-4744

平成21年8月4日
山形大学

山形国際ドキュメンタリー映画祭と相互協力協定を締結

山形大学は地域の教育や文化活動を支援するため、山形国際ドキュメンタリー映画祭と相互協力協定を締結します。

1. 相互協力協定締結の目的

地域の若者世代の映像文化環境の充実と国際交流の推進を図り、地域文化の発展に貢献します。

2. 相互協力事項

- ①山形大学の図書館にフィルムライブラリーを設置します。
- ②学内で上映会を開催します。
- ③その他、協力協定の目的を達成するため相互に協力します。

3. 協定期間

3年間とし、以後自動更新。

4. 具体的な協力活動

○山形大学から

- ①映画祭等へのボランティアの派遣（2009年10月8日～15日に第11回映画祭を開催予定）
- ②学内のドキュメンタリー映画ライブラリーの充実と上映会の開催
(第1回上映会を7月23日(木)17:00～小白川図書館シアタールームにて開催した。)

○山形国際ドキュメンタリー映画祭から

- ①ドキュメンタリーフィルムの貸出、上映会への職員派遣
- ②人文学部 専門科目「地域づくり特別演習」の実習機関
- ③映画祭参加の監督による講演会の開催、学生との交流等

☆特定非営利活動法人 山形国際ドキュメンタリー映画祭について

- 1989年に、山形市制施行100周年記念事業として、山形国際ドキュメンタリー映画祭がスタート、以後隔年に映画祭を開催しているほか、金曜上映会、映画祭イベント等、積極的に活動を展開中
- 2006年にNPO法人を設立し、映画祭の開催と、映像との出会いを日常的に提供してゆく活動を通し、豊かな文化環境の共有を目指している。
- 日本映画ペンクラブ賞、第25回山路ふみ子文化賞、第54回河北文化賞、国際交流基金国際交流奨励賞・文化芸術交流賞、サントリー地域文化賞、第25回NHK東北ふるさと賞 受賞

(お問い合わせ)

小白川事務部地域連携室

(TEL) 023-628-4744

平成21年8月4日
山形大学

山形で人生をかえる夏。 地域魅力発見バスツアー

あなたの人生を変えるかもしれない、夏の学生向けツアーを開催します。
山形県内の優良な中小企業を10社訪問！ 世界へ挑戦する知られざる企業を知る！
優良企業・ユニーク企業の経営人や匠たちと直接対話できる！
そして、あなた自身が変わる！！

1. 目的

経営基盤を支える優秀な人材を獲得する為に中小企業が抱える課題は

- ① 3Kなどの既成イメージの払拭
- ② 現場訪問などによる雇用ミスマッチの減少
- ③ 経営者などが中小企業ならではの魅力を伝える

が挙げられます。

そこで、意識改革を実践できるカリキュラムを組み込み、中小企業の経営基盤を支えると思われる人材と地域中小企業のマッチングを行い、採用支援を行います。

2. 実施期日

8月17日（月）～22日（土）5泊6日 詳細は別紙を参照願います。

出発式には、経済産業省情報経済課前田課長が出席されます。

3. 参加者

工学部2年生から4年生 25人

4. ガイド

大学院理工学研究科 柴田教授、松田教授、BNO横山プロデューサー、広報室

(お問い合わせ)

工学部キャリアサービスセンター

(TEL) 0238-26-3022

人生をかえる夏に旅立とう!! 「地域魅力企業」を通じて「働く」と「自分」を発見するチャンス、楽しくてためになる夏の学生向けツアー。


ちいバス
chi-bus.net

山形で人生をかえる夏。

参加者
大募集

詳しくは
WEBで

地域企業再発見

地域魅力企業って?
実は、日本を、世界を支えている
中小企業を、学生の皆さんが知ると同時に、地域や経営者の人間的な魅力なども体感することができるツアーを実施します!!

「働く」を見つけよう

「働く」って何だろう?
インターネットではわからない。
日本経済の源泉である地域魅力企業の現場において経営と技術の最前線を体験し、優れた人材、技術、組織力、経営理念を通して、「働く」、そして「自分」を発見!!

5泊6日 交通費・宿泊費無料

学生向けの5泊6日
交通費・宿泊費無料で参加できます!

2009年8月17日(月)~22日(土)開催

あなたの人生を変えるかもしれない、夏の学生向けツアーを山形で大募集、2009年8月17日~22日の期間に開催します。
山形県内の優良な中小企業を10社程度訪問! 世界へ挑戦する知られざる企業を知る!
インターネットではわからない企業の生の姿を肌で実感! 優良企業・ユニーク企業の経営人や匠たちと直接対話できる!
そして、あなた自身が変わる!!



興味関心のある方は、下記アドレスにて質問・申込を行って下さい。

koucsc@jm.kj.yamagata-u.ac.jp
工学部キャリアサービスセンター高橋宛

ちいバス.net 地域魅力発見バスツアー

 <http://chi-bus.net/yamagata/>

訪問企業などの情報はこちらでお知らせします。



<募集要項>

募集対象：山形大学工学部2年生から4年生
受付期間：2009年7月13日(月)~7月31日(金)
募集定員：25名(定員を超えた場合は抽選になります)
申込先：キャリアサービスセンター(担当窓口：高橋) koucsc@jm.kj.yamagata-u.ac.jp
費用：交通費・宿泊費無料

*但し、食事代などはご負担いただきます。詳しくは、上記申込先にご相談下さい。



地域魅力発見バスツアー運営事務局

東京都中央区日本橋小網町14番1号 住生日本橋小網町ビル 3F

URL <http://chi-bus.net/> E-mail chi-bus@chi-bus.net

TEL 03-6661-1956 (応募者用 受付時間 11時~17時)



地域魅力発見バスツアーの様子を取材したDVDを10,000枚、フリーマガジンを400,000部を作成・配布予定です。

*地域魅力発見バスツアーは、中小企業庁「人材対策事業(人材橋わたし)」として実施されている事業です。
<http://www.chusho.meti.go.jp/keiei/koyou/jinzai.htm>

地域魅力発見バスツアーの日程

	8/17(月)	8/18(火)	8/19(水)	8/20(木)	8/21(金)	8/22(土)
午 前	・キックオフ ミーティング @米沢 キャンパス	③タカハタ電子 (米沢市) 0238-37-3355 【10時～12時】	・地域間移動 ・レクチャー	⑦舟形 マッシュルーム (舟形町) 0233-32-8064 【10時～12時】	・中間報告	⑪菊地保寿堂 (山形市) 023-622-2082 【10時～12時】
午後1	①織元山口 (米沢市) 0238-32-2364 【13時～15時】	・地域間移動 ・レクチャー	⑤オリエンタル カーペット (山辺町) 023-664-5811 【13時～15時】	⑧山形東亜DKK (新庄市) 0233-23-5062 【13時～15時】	⑨伊藤電子工業 (寒河江市) 0237-86-1111 【13時～15時】	⑫シベール (山形市) 023-689-1131 【13時～15時】
午後2	②エナックス (米沢市) 0238-36-0066 【16時～18時】	④昌和製作所 (長井市) 0238-84-1201 【13時～15時】 (終了するまで)	⑥佐藤繊維 (寒河江市) 0237-86-3131 【16時～18時】	・地域間移動	⑩YCC 情報システム (山形市) 023-641-4667 【16時～18時】	・解散式 @米沢 キャンパス
夜 間	ディスカッション ①	ディスカッション ②	ディスカッション ③	ディスカッション ④	ディスカッション ⑤	
宿泊先	米沢	米沢	寒河江	新庄	山形	

地域魅力発見バスツアー訪問企業

地域		市町村	企業名	業種	会社URL
置賜	①	米沢市	(株)織元山口	ジャガード織物（日本ものづくり大賞受賞）	〒992-0077 米沢市築沢 1790-1 TEL0238-32-2364 http://www.yamakuchi.co.jp/
	②	米沢市	エナックス(株)	リチウムイオン電池の開発・製造	〒992-0003 米沢市窪田町窪田 2474-1 TEL0238-36-0066 http://www.enax.jp/
	③	米沢市	(株)タカハタ電子	組み込みディスプレイ ピッキングシステム 組み込み液晶モニター 受託開発製造	〒992-0003 米沢市窪田町窪田 1188 TEL0238-37-3355 http://www.takahata-denshi.co.jp/
	④	長井市	(株)昌和製作所	ROBO-ONE（ロボワン）ロボット制作 後継者、技術者の人材育成、 企業と地域との連携強化	〒993-0041 長井市九野本 449 TEL0238-84-1201 http://www2.jan.ne.jp/~syowa-ss/
村山	⑤	山辺町	オリエンタルカーペット(株)	高級カーペット	〒990-0301 山辺町山辺 21 TEL023-664-5811 http://www.oriental-carpet.jp/
	⑥	寒河江市	佐藤繊維(株)	梳毛紡績糸、特殊紡績糸製造・販売	〒991-0053 寒河江市元町 1-19-1 TEL0237-86-3131 http://www.satoseni.com/index_j.html
	⑨	寒河江市	伊藤電子工業(株)	電子機器、情報関連機器、半導体、産業機器、 成形、商品開発	〒991-0061 寒河江市中央工業団地 158-15 TEL0237-86-1111 http://www.ito-denshi.co.jp/
	⑩	山形市	YCC情報システム	ソリューションサービス、システムインテグレーション、 アウトソーシングサービス	〒990-0023 山形市松波 4-5-12 TEL023-641-4667 http://www.yamagata-ycc.co.jp/
	⑪	山形市	(株)菊地保寿堂	1604年操業の山形鋳物	〒990-0051 山形市銅町 2-23-6 TEL023-622-2082 http://www.kikuchihojudo.jp/shop/
	⑫	山形市	(株)シベール	麦工房「ラスクフランス」	〒990-2338 山形市蔵王松ヶ丘 2-1-3 TEL023-689-1131 http://www.cybele.co.jp/
最上	⑦	舟形町	(有)舟形マッシュルーム	良質なマッシュルームを栽培（100g）	〒999-4605 舟形町長沢 6831 TEL0233-32-8064 http://www.f-mush.com/
	⑧	新庄市	山形東亜DKK(株)	プロセス用分析計、プリント基板、分析計用電極、 環境測定用分析計	〒996-0053 新庄市福田字福田山 711-109 TEL0233-23-5062 http://www.y-dkk.com/

プレス通知資料（概要）

平成21年8月4日
山形大学

1. 藤沢周平の山形「第2回高校生朗読コンクール」の開催について

（概要）平成19年度から開始した山形大学特別プロジェクト「藤沢周平の山形」では、第五章山形として、今年度も、若い世代への藤沢周平への関心を高めるとともに、高校教育における文芸活動の発展に寄与することを目的として、「高校生朗読コンクール」を開催します。録音審査による予選を通過した高校生が集い、力一杯朗読を披露します。山形の次代を担う若者が郷土の大先輩の青春をいかに再現するか、どうぞご期待ください。

日時:平成21年9月5日(土) 13:30～17:00

会場:山形大学小白川キャンパス教養教育3号館312教室

内容:第1部 高校生による朗読コンクール(朗読作品は藤沢周平『半生の記』より)

第2部 朗読ワークショップ 渾大防一枝氏(演出家・劇団民藝)による朗読指導

第3部 コンクール結果発表・講評・表彰式

問い合わせ:山形大学総務部総務ユニット

(TEL) 023-628-4004

[詳しくは、別添の資料をご覧ください]

2. 人文学部公開講座（野村證券連携講座）「分かりやすい お金と経済の話」

（概要）くらしとお金を考える、野村證券との連携講座も Part3となりました。

日時:平成21年8月27日(木)～9月24日(木) 午後6時30分～8時

場所:山形大学人文学部講義室

対象:一般市民・大学生・高校生 定員30人

受講料:一般市民 2,000円(大学生・高校生は無料)

募集期間:8月3日(月)～8月21日(金)

問い合わせ:山形大学人文学部事務ユニット

TEL023-628-4203

[詳しくは、別添の資料をご覧ください]

3. 医学部「サイエンス・パートナーシップ・プロジェクト事業」

「先端バイオ研究にふれる実験講座——GFPで細胞の中身を見る」

(概要) 本講座は高等学校で生物学を学んだ生徒がその理解をさらに深めるために、高校生物の内容から大きく逸脱せず、しかも、大学でも行っている研究や実習を判りやすく再構成して学習型講座として体感することを目的に行います。

日 時:平成21年8月5日(水)～6日(木)(時間の詳細は別紙参照)

場 所:山形大学医学部・遺伝子実験施設(山形市飯田西2-2-2)

受講対象者:山形県立山形東高等学校3年生 25名(最大受入可能者数 35名)

問い合わせ:山形大学医学部学務ユニット 総務チーム

TEL023-628-5046

取材いただける場合は、事前にご連絡をお願いします。

[詳しくは、別添の資料をご覧ください]

4. 工学部公開講座「暮らしの中の身近な化学」

(概要) 毎日暮らしの中で何気なく使用している化学製品について、身近な6つのテーマを取り上げ、日常に潜む化学の魅力に迫ります。

日 時:平成21年9月5日(土) 10:00～15:00

場 所:伝国の杜 大会議室(米沢市)

対 象:一般市民(中学生以上)

問い合わせ:山形大学工学部事務ユニット広報室

TEL0238-26-3419

[詳しくは、別添の資料をご覧ください]

5. 地域活性化リレーシンポジウム in 米沢「工学部100周年記念フォーラム」

(概要) 昨秋以来、経済情勢が急激に悪化し、企業活動を圧迫しており、かつてないほど厳しい状況にあります。このような現状を見つめ、わが国モノづくりの底力を再確認しながら、モノづくり文化の醸成とその発展、山形・米沢発のモノづくり産業を元気づけ、日本の新しい未来を切り拓き、デザインする新しい「モノづくり」を、国内外に発信します。

テーマ:超モノづくりへの挑戦～これからの100年をデザインする～

日 時:平成21年9月4日(金) 13:30～

場 所:伝国の杜 置賜文化ホール(米沢市)

問い合わせ:山形大学工学部事務ユニット広報室

TEL0238-26-3419

[詳しくは、別添の資料をご覧ください]

6. 荒川サテライト開所記念シンポジウム「いまこそ変化のとき」

(概要) 荒川サテライトの開所を記念して～Change to Chance～をテーマにシンポジウムを開催します。

日 時:平成21年9月9日(水) 13:00～17:00

場 所:日暮里サニーホール(東京都荒川区東日暮里ホテルラングウッド4階)

問い合わせ:山形大学工学部事務ユニット広報室

TEL0238-26-3419

[詳しくは、別添の資料をご覧ください]

7. 農学部と山形県庄内総合支庁との連携協定調印式の開催について

(概要) 平成18年5月に締結した山形県との包括協定締結に基づき、相互の緊密な連携と協力により、地域ブランド「食の都庄内」づくりを推進するとともに、地域の課題に適切に対応し、活力ある個性豊かな地域社会の形成と発展に寄与することを目的に協定を締結します。

日 時:平成21年8月4日(火) 15:00～

場 所:山形県庄内総合支庁

問い合わせ:山形大学農学部企画広報室

TEL0235-28-2803



山形大学特別プロジェクト

山形大学では山形県内の高校生を対象とした第2回朗読コンクールを開催します。
今回の課題は藤沢さんのエッセイです。

録音審査による予選を通過した高校生が集い、カ一杯朗読を披露します。

山形の次代を担う若者が郷土の大先輩の青春をいかに再現するか、
どうぞご期待ください。

あわせて、演出家の渾大防一枝氏に藤沢作品の朗読を指導いただきます。

なにとぞご来場の上、藤沢周平の世界を堪能する午後の一時をお過ごしください。

朗 読 コ ン ク ー ル	第 二 回	藤 沢 周 平 の 山 形 第 五 章 山 形
	高 校 生	

藤沢周平氏は、本学地域教育文化学部の前身である山形師範学校の卒業生であり、山形県の誇る作家として、平成二十年にも「山桜」が映画化されるなど、没後十年を過ぎた今もその作品の人気は高まる一方です。本学ではこの偉大な先輩の業績を広く伝えるべく、さまざまに取り組みをしています。

県内の高校生を対象とした高校生朗読コンクールは、若い世代への藤沢周平への関心を高めることにも、高校教育における文芸活動の発展に寄与することを目的としています。

日 時 平成21年 **9月5日(土)** 13:00開場
13:30開始(17:00頃終了予定)

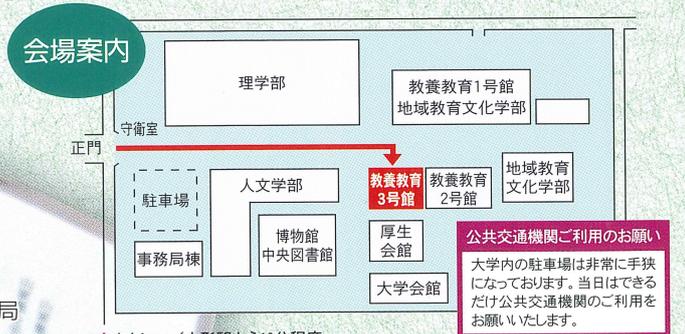
会 場 山形大学小白川キャンパス 教養教育3号館 312番教室 (会場案内図参照) **聴講対象** 一般市民 定員100名

入 場 料 等 **入場無料・要事前予約**
聴講申し込みは、山形大学総務部総務ユニットへ FAXまたはE-mailをお願いします。

受 付 開 始 8月24日(月)
9:00～(定員に達し次第締め切ります。)

プ ロ グ ラ ム 第1部 高校生による朗読コンクール本選 (朗読作品は藤沢周平『半生の記』より)
第2部 朗読ワークショップ 渾大防一枝氏(演出家・劇団民藝)による朗読指導
第3部 コンクール結果発表・講評・表彰式

お 問 い 合 わ せ お 申 し 込 み **山形大学総務部総務ユニット**
〒990-8560 山形市小白川町一丁目4-12
TEL: 023-628-4004
E-mail: somkich-s@jm.kj.yamagata-u.ac.jp
◆主催/山形大学 ◆共催/読売新聞社 ◆後援/NHK山形放送局



◆タクシー/山形駅から10分程度
◆JR山形駅から、東方へ約2Km
◆JR山形駅から、「山形県庁」行きバスで「南高前」下車(所要時間約7分)、徒歩約5分
「関沢」行きバスで「小白川1丁目」下車(所要時間15分)、徒歩約5分

公共交通機関ご利用のお願い
大学内の駐車場は非常に手狭になっております。当日はできるだけ公共交通機関のご利用をお願いします。

聴講申込書 FAX:023-628-4013

「藤沢周平の山形」第五章 高校生朗読コンクールの聴講を申し込みます。

住 所	〒		
ふりがな		電 話	
氏 名		FAX	
		E-mail	

※提出いただいた申込書の個人情報は、参加に関する手続きのみに利用します。

新しい風、生涯学習。



この講座はゆとり都カレッジに
参加しています。

平成21年度

山形大学公開講座

人文学部

連携講座

野村證券

暮らしとお金を考える

Part 3

分かりやすい お金と経済の話

JAL	東航	NTT	KDDI	NTTドコモ	NTTフレッツ	その他
181	982	3870	800000	142600	308000	
-1	-17	+110	+12000	+989	+4000	
182	989	3770	488000	140700	309000	
182	989	3880	801000	143100	307000	
180	971	3770	484000	140000	302000	
三井物	三菱	ソフトバンク	フロンティア	7&I-HD	高島屋	
1130	1793	1824	435	2345	652	
-43	-79	-18	+1	+6	+4	
1168	1820	1842	434	2310	490	
1172	1820	1862	448	2380	438	
1120	1782	1815	428	2305	675	



8/27 木 「自己責任を生き抜くために」
野村證券(株) 投資情報部 高野 博光

9/3 木 「投資のリスク・リターンを考える」
—投資信託による分散投資—
野村證券(株) 山形支店 村上 裕亮

9/10 木 「金融商品のいろは」—債券、株式、為替—
野村證券(株) 山形支店 松島 照昌

9/17 木 「金融危機と私たちの暮らし」
山形大学人文学部 准教授 山口 昌樹

9/24 木 「超低金利時代のマネープラン」
野村證券(株) 投資情報部 木村 哲也

日 時 ◆平成21年8月27日～9月24日
午後6時30分～8時
場 所 ◆山形大学人文学部講義室
対 象 ◆一般市民・大学生・高校生 定員30名
受 講 料 ◆一般市民 2,000円
(大学生・高校生は無料)
募集期間 ◆8月3日～8月21日

■お問い合わせ先
山形大学人文学部事務ユニット
電話:023-628-4203
E-mail:jisoumu@jm.kj.yamagata-u.ac.jp

くらしとお金を考える Part 3

分かりやすい お金と経済の話

第1回 「自己責任を生き抜くために」

8
27
木

野村證券(株)投資情報部証券学習開発課 シニア・ファイナンシャル・プランナー **高野 博光**

これからの時代は、益々「自己責任」が求められる時代となってきます。また、急速に高齢化が進むと予想される現代社会では、年金についても自ら運用先を選択する必要が出てきました。このような状況下で、「株式」や「投資信託」への投資が増えています。しかし、年金の運用をはじめ金融資産の運用については、自身の将来設計を考えた資金計画を立てる必要があります。この講座では、なぜ金融資産の運用が必要になってきたのかを中心に解説します。

第2回 「投資のリスク・リターンを考える」—投資信託による分散投資—

9
3
木

野村證券(株)山形支店ファイナンシャル・アドバイザー課 課長代理 **村上 裕亮**

急速に少子高齢化が進む中、「貯蓄から投資へ」の動きが広まり、投資人口が増えています。しかし、投資にはリスクが付き物です。それでは、このようなリスクには、どのようなものがあるのでしょうか。この講座では、リスクとリターンの基礎知識と考え方を中心として、「ハイリスク・ハイリターン」「ローリスク・ローリターン」について解説します。「投資」に対して漠然とした不安を抱いている方にとっても大変参考になるものと思います。

第3回 「金融商品のいろは」—債券、株式、為替—

9
10
木

野村證券(株)山形支店法人課 課長代理 **松島 照昌**

金融市場にはいろいろなものがあります。その代表的なものが、「債券市場」「株式市場」ではないでしょうか。さらに、昨今では、「外貨預金」や「外国債券」なども注目されるようになってきました。この講座では、より身近な形で、金融資産の運用について解説します。なお、債券ではその種類や金利との関係、株式ではそのメリットや株価の変動要因、外貨預金や外国債券では関連知識としての「為替」を中心として解説します。

第4回 「金融危機と私たちの暮らし」

9月17日 木

山形大学人文学部法経政策学科 准教授 山口 昌樹

世界の金融市場は、ここ数年に渡って不安定な状態が続いています。商品先物市場が先導した資源価格の高騰、120円台の円安から80円台への円高への転換、金融危機によるリスクマネーの収縮と世界的な不況といった大きな変化は、金融市場に起因するものです。この講義では、先ず、落ち着きを取り戻しつつある金融市場の世界的な動向について解説します。その上で、世界経済の構造変化を説明し、今後の投資を考えるヒントを示したいと思います。

第5回 「超低金利時代のマネープラン」

9月24日 木

野村證券(株)投資情報部証券学習開発課 シニア・ファイナンシャル・プランナー 木村 哲也

現代社会は、自分でお金を守る時代へと変化しています。そのため、自己責任の重要性・資産管理の必要性が高まってきています。この講座では、お金を取り巻く環境の変化を整理した上で、金融商品を選択する際のポイント、資産配分の考え方などについて、具体的な事例を交えて説明します。その上で、自分に合った「マネープラン」の作成に必要な知識を分かりやすく解説します。

02	払込取扱票										通常払込料金加入者負担										
口座記号番号																					
0	2	2	6	0	7	9	2	4	7	8	金額	千	百	十	万	千	百	十	円		
国立大学法人山形大学											料金	2							0	0	0
「くらしとお金を考える Part3」 申込書													備考								
※この払込用紙は、1人1枚をご使用ください。(人文学部) ○職業をお書きください。() ○年齢をお書きください。() ○今後の連絡の便宜のためにEメールアドレスをお持ちの方はご記入ください。() ※個人情報の利用について 提出いただいた書類の個人情報は、本公開講座の参加に関する手続きのみに使用し、第三者に開示・提供・預託することはありません。ただし、ご承諾いただける場合は、今後の公開講座やセミナー等のご案内を本学からお送りする場合がございます。□承諾する □承諾しない (いずれかをチェック願います)													備考								
おとところ (郵便番号 -)													日附印								
※ おなまえ 様													日附印								
(電話番号 -)													日附印								
裏面の注意事項をお読みください。(ゆうちょ銀行) (承認番号仙第8982号)													日附印								

各票の※印欄は、ご依頼人において記載してください。

これより下部には何も記入しないでください。

振替払込請求書兼受領証

口座番号	0	2	2	6	0	7	通常払込料金加入者負担	
加入者名	国立大学法人山形大学							
金額	千	百	十	万	千	百	十	円
					2	0	0	0
おなまえ ※							様	
ご依頼人								
料金							日附印	
備考								

記載事項を訂正した場合は、その箇所に訂正印を押しつけてください。

この受領証は、大切に保管してください。

募集人員 ◆ 一般市民・大学生・高校生 30名

募集期間 ◆ 8月3日(月)～8月21日(金)

資料代等 ◆ 2,000円(大学生・高校生は無料)

お申し込み方法 ◆ 下の「払込取扱票」に記入の上、郵便局で資料代を振り込み手続きしてください。

通信欄には、職業、年齢を記入して下さい。先着順に受け付け、受講票をお送りします。

なお、大学生、高校生は、下記のアドレスへメールあるいは電話で住所、氏名、電話番号、年齢をご連絡ください。

お問い合わせ先 ◆ 〒990-8560
山形市小白川町1-4-12 山形大学人文学部事務ユニット
TEL: 023-628-4203
E-mail: jisoumu@jm.kj.yamagata-u.ac.jp

会場案内 ◆ 山形大学人文学部1階 101教室
大学正門を入れて正面の建物です。
受付は人文学部正面玄関にて行います。

その他 ◆ **【公共交通機関ご利用のお願い】**
現在、山形大学小白川キャンパスでは、駐車場が非常に手狭になっております。公開講座当日はできるだけ公共交通機関のご利用をお願いいたします。

ここから切り離して郵便局にお出しく下さい。

- (ご注意)
- ・この用紙は、機械で処理しますので、金額を記入する際は、枠内にはっきりと記入してください。また、本票を汚したり、折り曲げたりしないでください。
 - ・この用紙は、ゆうちょ銀行又は郵便局の払込機能付きATMでもご利用いただけます。
 - ・この払込書を、ゆうちょ銀行又は郵便局の渉外員にお預けになるときは、引換えに預り証を必ずお受け取りください。
 - ・ご依頼人様からご提出いただきました払込書に記載されたおところ、おなまえ等は、加入者様に通知されます。
 - ・この受領証は、払込みの証拠となるものですから大切に保管してください。



この場所には、何も記載しないでください。

医学部「サイエンス・パートナーシップ・プロジェクト事業」
「先端バイオ研究にふれる実験講座ーGFPで細胞の中身を見る」
実施日程及び実施内容

○1日目（8月5日（水））

9時00分 「動物細胞へのGFP遺伝子導入実験の説明」

（講師：山形大学遺伝子実験施設 教授 中島 修）

9時15分 実習「動物細胞へのGFP遺伝子導入実験」

講師：山形大学遺伝子実験施設 教授 中島 修

9時55分 休憩及び移動（場所：山形大学遺伝子実験施設→山形大学医学部大講義室へ移動）

10時05分 講義「遺伝子生物学の基礎とGFP遺伝子について」

講師：山形大学遺伝子実験施設 教授 中島 修

11時00分 講義「アルコール代謝系酵素遺伝子および繰り返し配列の多型解析、実習の注意点」

講師：山形大学医学部 准教授 佐藤 道比古

11時50分 休憩及び移動（場所：山形大学医学部大講義室→山形大学遺伝子実験施設へ移動）

12時00分 実習「多型解析のための口腔粘膜細胞からのゲノムDNA調製」

講師：山形大学医学部 准教授 佐藤 道比古

12時40分 昼食（場所：山形大学医学部内生協食堂または生協2階）

13時40分 実習「多型解析のためのPCR試料調製、PCR開始」

講師：山形大学医学部 准教授 佐藤 道比古

14時30分 講義「大腸菌を用いた組換えDNA実験説明」

講師：山形大学遺伝子実験施設 教授 中島 修

14時50分 実習「大腸菌を用いた組換えDNA実験」

講師：山形大学遺伝子実験施設 教授 中島 修

16時10分 実習「多型解析のためのPCR産物の電気泳動」

講師：山形大学遺伝子実験施設 教授 中島 修

第1日目終了

○2日目（8月6日（木））

9時00分 全体討議「アラビノースによる誘導実験、大腸菌組換えDNA実験のまとめ」

講師：山形大学遺伝子実験施設 教授 中島 修

10時30分 全体討議「アルコール代謝系酵素遺伝子および繰り返し配列の多型解析のまとめ」

講師：山形大学遺伝子実験施設 教授 中島 修

11時30分 実習「アラビノースによる誘導実験観察」

講師：山形大学遺伝子実験施設 教授 中島 修

12時00分 昼食（場所：山形大学医学部内生協食堂または生協2階）

13時00分 実習「顕微鏡による動物細胞でのGFP観察」

講師：山形大学遺伝子実験施設 教授 中島 修

14時30分 全体討議「動物細胞へのGFP遺伝子導入実験のまとめ」

講師：山形大学遺伝子実験施設 教授 中島 修

15時30分 閉講式及び修了証授与

16時00分 全日程終了

平成21年度 山形大学工学部 公開講座

暮らしの中の身近な化学

日時：平成21年9月5日（土）
10:00～15:00

場所：伝国の杜（大会議室）

対象：一般市民（中学生以上）

内容：

毎日暮らしの中で何気なく知らずに使用している化学製品について、「これらをもっと詳しく知ることのできる賢い消費者になろう！」

身近な6つの課題を取り上げ、日常に潜む化学の魅力に迫る。

日頃何気なく使っている商品の化学

薬（風邪薬、胃腸薬など）の化学
佐藤 慎吾 先生

米沢市の大気と河川の化学
遠藤 昌敏 先生

生活に役立つ酸化チタンの化学
木俣 光正 先生

化粧品の化学
野々村 美宗 先生

食品（ウコギ）の化学
尾形 健明 先生

廃食用油の化学
木島 龍朗 先生

受講料、無料！

お申し込み・お問い合わせ
山形大学工学部 事務ユニット 広報室
TEL / FAX : 0238-26-3419
E-mail : edison@yz.yamagata-u.ac.jp

お申し込み方法は
裏面をご覧ください

暮らしの中の身近な化学

受講料
無料!

日時： 平成21年9月5日 (土)
10:00~15:00
場所： 伝国の杜 (大会議室)
対象： 一般市民 (中学生以上)

参加お申込について

原則として予約制ですが、当日の参加も歓迎いたします。

①E-mailで参加申込書の内容を送信

↓
edison@yz.yamagata-u.ac.jp

②FAXで下記の参加申込書を送付

↓
FAX : 0238-26-3419



●●● 参加申込書 ●●●

氏名	
所属 学校・勤務先等名	
電話番号	
メールアドレス	

※ご記入いただいた個人情報は本件でのみ使用し、他には一切使用いたしません。

参加費
無料

モノづくり推進会議
山形大学工学部 主催



地域活性化リレーシンポジウムin米沢 ～山形大学工学部100周年記念フォーラム～

超モノづくりへの挑戦～これからの100年をデザインする～

昨秋以来、経済情勢が急激に悪化し、企業活動を圧迫しており、かつてないほど厳しい状況にあります。このような状況の中で、「モノづくり」の重要性は改めて見直されています。産業界がこうした難局を乗り越え、活路を切り拓くためには、産業界の様々な関係者が知恵を出し合い、共有することと同時に、ピンチをチャンスととらえ、逆境に打ち克つ未来志向の発想が求められます。今こそ、日本の産業界は「社会を豊かにし、新たな未来をデザインするモノづくり」を考えなければなりません。

本シンポジウムでは、現状を見つめ、わが国モノづくりの底力を再確認しながら、モノづくり文化の醸成とその発展、山形・米沢発のモノづくり産業を元気づけ、日本の新しい未来を切り拓き、デザインする新しい「モノづくり」を、国内外に発信したいと考えています。

日時 平成21年 **9月4日(金)** 13:30～

会場 **伝国の杜 置賜文化ホール**
(山形県米沢市丸の内1-2-1)

主催：モノづくり推進会議、山形大学工学部
共催：日刊工業新聞社
後援：東北経済産業局、山形県、米沢市、米沢電機工業会



交通アクセス
◆山形蔵王IC、福島飯坂ICからR13で50分
◆JR米沢駅から2km 上杉神社隣接
(市民バス 米沢市街地循環(200円) 上杉神社前下車)

- プログラム**
- 13:30～13:40 主催者挨拶
 - 13:40～14:40 基調講演
奥山 清行氏 (工業デザイナー)
 - 14:40～15:40 休憩・ポスターセッション※
 - 15:40～17:00 パネルディスカッション
安房 毅氏 (株式会社タカハタ電子 代表取締役)
数井 寛氏 (東北経済産業局長)
大場 好弘氏 (山形大学工学部長)
 - 17:00～ 交流会

※今話題の「ロボティクス」から、生活に欠かせない「バイオ」の世界まで、約50のテーマをお魅せします。

お申込み方法 参加申込書をご記入の上、Faxにてご送信ください。

Fax送信先 **03-5644-7209**
(「地域活性化リレーシンポジウムin米沢」事務局)

参加申込書

9/4 開催				地域活性化リレーシンポジウムin米沢 ～山形大学工学部100周年記念フォーラム～			
				超モノづくりへの挑戦～これからの100年をデザインする～			
会社名				シンポジウム	どちらかに○をつけてください 参加・不参加	懇親会	どちらかに○をつけてください 参加・不参加
氏名	フリガナ	部署		TEL			
		役職		FAX			
所在地	〒						
E-mail							

※メールアドレスをご記入いただいた方には、お申込み受付後、メールで参加表をお送りいたします。
個人情報取り扱いについて 登録いただいた情報は、日刊工業新聞社、モノづくり推進会議実行委員会が細心の注意を払い、展示会・セミナー・サービス等、各種ご案内をさせていただきます。

お問い合わせ先：モノづくり推進会議事務局 (東京都中央区日本橋小網町14-1)
TEL:03-5644-7608 E-mail:monodzukuri@media.nikkan.co.jp

いまこそ変化のとき ~ Change to Chance ~

どんな組織であっても、外部の環境変化にさらされているものである。しかし、多くの組織がそのことに気付かず、あるいは気付いていても、どのように対応したらいいのかが分からずに、かつての輝きを失ってしまうことがある。その輝きを取り戻すためのキーワード - それは“自らの変化 (Change)”に他ならない。

CHANGE CHANCE

山形大学荒川サテライト

開所記念シンポジウム

～Program～ (12:15 開場)

- 13:00 開会にあたって (挨拶)
荒川区長 (元経済産業副大臣) 西川 太一郎 氏
- 13:10 講演「変化することが生き残る条件」
山形大学大学院 教授 志村 勉 氏
- 14:10 講演「成功に必要な変化とスレッシュホールド (閾値) について」
株式会社 フロイデ 会長 坂本 桂一 氏
- 15:10 < 休憩 20分 >
- 15:30 特別講演「経営の神様が行った変化とは」
株式会社 P H P 研究所 代表取締役社長 江口 克彦 氏
- 16:00 パネルディスカッション
「今 何を变えるべきか? どう変えるべきか?」
- 16:55 閉会の挨拶



パネラー 齋藤 森作 氏

- 株式会社荒川樹脂 代表取締役社長
- 東日本プラスチック製品工業協会会長

社長就任から28年、オンリーワンを目指して常に市場を見据えた創意工夫と挑戦で会社を発展・成長させ、業界のリーディングカンパニーに育てた。荒川樹脂は創業から58年、時代の変化やニーズに合わせて常に変化し、成長しつづけている。

パネラー 江口克彦氏
坂本桂一氏
齋藤森作氏
コーディネーター 志村 勉氏

9月9日

【場所】日暮里サニーホール
【時間】13:00~17:00 入場無料

講師プロフィール



江口克彦 氏

- PHP総合研究所 代表取締役社長
- PHP研究所代表取締役社長

1940年名古屋市生まれ。慶應義塾大学法学部政治学科卒。松下電器産業株式会社入社後、昭和42年・PHP総合研究所において松下幸之助氏の秘書となる。36歳の時、松下幸之助氏からPHPグループの経営を一任され以降、PHP活動を積極的に拡大。その経営手腕と松下幸之助氏の晩年23年間、側近として共に過ごした上での松下哲学の継承者として高く評価されている。名古屋市長経営アドバイザー(専門委員) 研究提言機構「次代を考える東京座会」座長 立命館大学経営大学院客員教授 他多数就任 著書:「成功の法則~松下幸之助はなぜ成功したのか~」「経営者の教科書」(以上、PHP研究所)ほか多数



坂本桂一 氏

- 株式会社フロイデ 会長
- 山形大学客員教授

1957年京都市生まれ。東京大学在学中にコンピュータソフト制作会社を設立。以降、日本のITビジネスの黎明期から牽引役として活躍。アドビシステムズ(株)を設立し日本のDTP市場をゼロから創造した。また(株)アルファ・システムなど、100社を超える企業を創業し、そのうち数社を年商数百億円規模に育てた実績を持つ。現在は数々のビジネスを成功に導いた実業家経験を元に、大手市場の企業戦略・ビジネス構想や、新規事業の立ち上げ、などのコンサルティング活動を行っている。著書:「坂本桂一の成功力」(PHP研究所)、「新規事業がうまくいかない理由」(東洋経済新報社)ほか



志村 勉 氏

- 山形大学大学院 教授
- 山形大学荒川サテライト長

1959年東京都青梅市生まれ。早稲田大学にて博士(工学)を取得。大手企業で建築・橋梁の構造エンジニア/デザイナーとして活躍し、レインボーブリッジなど多数の作品を世に残す。その後、企画部門に異動し、新規事業企画や社内改革で大きな実績をあげるとともに、ベンチャー企業の設立と経営を経験。2005年11月より現職。大学での研究・教育の傍ら、多くの企業でビジネスモデル構築や新規事業企画、ならびに社員教育も手掛けている。大前研一のアタッカーズ・ビジネススクール講師としても活躍。著書:「新版ビジネスプランニングの達人になる法」(PHP研究所)ほか 論文多数

主催：山形大学 ・ 荒川区

協賛：アタッカーズ・ビジネススクール・(株)フロイデ・(株)マーケティング研究協会 企画協力：C-Plus

